

一宮町長賞

さ さ き たくろう
佐々木 拓朗

君の笑顔と僕の願い

僕が初めて君と出会った時、君はうつむいていた、
僕は君に話しかけた。君は笑顔で返事してくれた。

普通の会話。

君は今日、またうつむいていた。

僕は君の笑顔が見たい。

僕は君に良く話しかけることにした。

僕は冗談を沢山言った。君は笑ってくれた。

君にいつも笑っていて欲しい。

僕も一緒に。どんな話でも笑って欲しい。

君は僕に色々話してくれる様になった。

僕は、とても嬉しかった。僕も君に色々話した。

君がうつむかず、皆と話す様になった。

まっすぐ、前を向いて。僕の願いが叶った。

僕の気持ちはそれだけ？僕は君が好きだ。

でも、僕には友情がある。僕は君に好きだと言えなかった。

「君が好きなのは誰？」僕は気になる。

君には笑顔でいて欲しい。やっぱり、言えない。

君に好きだと言えない。

君を笑顔にしてあげる。僕が笑顔にしてあげる。

今はただ、それだけ…。それだけ。

(千葉県／42歳)